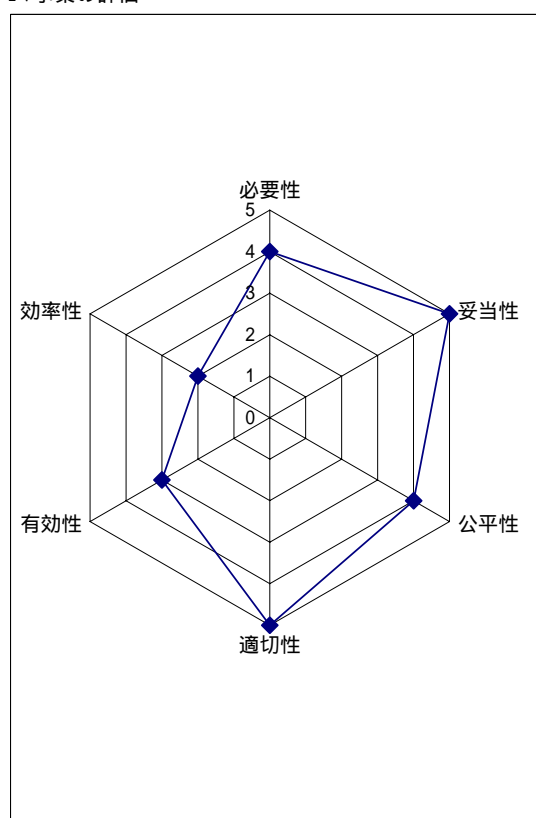


事務事業名	家畜振興対策事業	担当部局	市長部局 産業経済部
基本目標	豊かな暮らしを育む活力ある産業づくり(産業)	担当課名	農政課
施策体系	美しい田園を育む交流型農業の振興	担当係名	農業係
施策	農産物の安定した供給体制を充実する		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	優良な素畜を導入することにより、高品質な畜産物生産を図り、経営の向上をめざす。		
事業の期間(開始/終了)	99年 99月/	99年 99月	
根拠法令、条例、規則など			
事業が対象としている人(モノ)	結城市酪農振興協議会	北つくば農業協同組合養豚部会	
具体的な活動内容	役員会を開催する		
	飼養管理者を決定する		
	素畜を導入する		
	素畜を管理する		
事業の成果	優良ホルスタインの牛群が確保された		
	優良種雄豚を確保できた		
	生産性の向上が図られた		
	品質の向上が図られた		

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	4 依然、必要性が高い
	飼養頭数が減少する中で、畜産物を安定に供給するためには必要である。
妥当性	5 行政以外にはできない事業である
	優良であることが条件であるため、行政の判断が求められるため。
公平性	4 目的とした対象者に対しては、概ね広く便益を提供している
	毎年飼養管理者が違うため。
適切性	5 現在のやり方(手段)以外には考えられない
	行政の判断が求められるため。
有効性	3 どちらとも言えない
	導入する素畜については達成されているが、後継の家畜がなかなか育たない。
効率性	2 効率は徐々に低くなっている(コストは若干増加している)
	導入する頭数が減少したため。

総合評価	導入する頭数の減少によるコストの増加がみられる。
------	--------------------------

3. 今後の事業の方向性

所属長判断	事業の方向性判断	短期的方向	改善(質的充実・効率化)	中長期的方向	改善(質的充実・効率化)
	説明	高品質な畜産物生産を図り、経営の向上を目指す訳ですから、優良な種雄豚や優良なホルスタイン導入を確保され、畜産物の向上を図り、銘柄化に向けて事業の拡充を図るべきである。			
決定権者判断	決定内容	改善(質的充実・効率化)			
	説明	優良な畜産を導入し、畜産物の質的向上を図るため、継続して実施する。			